



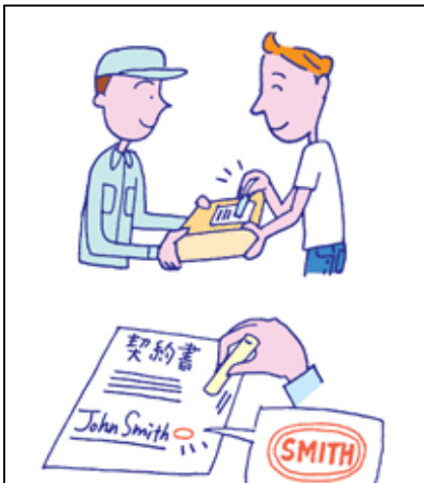
5 印鑑

日本では、サインの代わりになるものとして、印鑑(はんこ)を使います。

5-1 印鑑とは

印鑑には日ごろよく使う「認印」と重要な書類にもちいる「実印」があります。どちらも「印章店(はんこ屋さん)」などでつくってもらいますが、材質などによって値段が大きくちがいます。

(1) 認印



役所へ申請書や宅配の小包の受け取りなどに、サインと同じような意味で使う小型の印鑑です。特に規定はありませんが、銀行の口座を開く時に使った印鑑(銀行印)は、通帳を利用してお金を引き出すときや、口座を閉めるときに必要ですから大切に保管しましょう。

(2) 実印

実印は公的な重要文書に捺印(判を押すこと)するときの印鑑のことをいいます。あなたが住んでいる市区町村の役所に印影(捺印したもの)を登録(印鑑登録)します。